

令和6年度 前期学校評価アンケートの結果について

過日実施いたしました「令和6年度 前期学校評価アンケート」の集計結果がまとまりました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

いただきましたご意見はすべて拝読いたしました。保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望は真摯に受け止め、速やかに改善を図ってまいります。今後も本校の学校運営にご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

成田市立遠山中学校 校長 藤井 敏

(1) 保護者アンケート集計結果 [回答数 165名 全校生徒396名] ※上段は今年度、下段は昨年度の数値

(数字=% 小数第1位四捨五入 A=そう思う、B=ややそう思う、C=あまり思わない、D=そう思わない、?=わからない)

No.	質 問	肯定	A	B	C	D	?
1	学校は、学校教育目標など、学校経営方針を保護者にわかりやすく伝えている。	75	13	62	15	4	6
		77	18	59	15	2	6
2	学校(教員)は、授業の改善・工夫を図り、わかる授業づくりに努めている。	64	10	54	12	4	20
		67	12	55	11	3	19
3	学校(教員)は、生徒の長所を伸ばし、やる気を高める指導・支援に努めている。	65	13	52	16	5	13
		63	14	50	17	5	15
4	学校(教員)は、生徒の学習評価を適切に行っている。	76	10	66	8	4	13
		75	16	59	7	1	16
5	学校(教員)は、生徒の学校での様子について、よく連絡をしている。	58	15	43	25	12	5
		54	15	39	23	15	8
6	学校は、各種たよりやホームページ、マチコミメールなどを通して、積極的に保護者へ情報を伝えている。	89	35	55	6	4	1
		88	37	51	8	2	2
7	学校(教員)は、生徒が抱える悩みや相談に寄り添って対応している。	58	10	48	14	5	22
		57	9	47	12	5	26
8	学校(教員)は、望ましい生活習慣や規範意識の醸成を意識した指導を実践している。	66	10	56	10	7	18
		65	11	54	9	6	19
9	学校(教員)は、いじめや暴力などの問題行動の根絶に向けた指導・支援を行っている。	52	8	43	17	5	26
		57	10	46	12	4	27
10	学校(教員)は、保護者からの相談に対して適切に対応している。	73	20	53	10	2	15
		71	21	51	10	4	15
11	学校は、生徒の実態やニーズに基づいた特別支援教育の充実に努めている。	59	12	47	6	2	33
		60	13	47	9	2	29
12	学校(教員)は、職業観や中学校卒業後の進路について、適切に情報提供を行い、指導をしている。	64	12	52	8	6	22
		60	11	48	14	3	23
13	学校(教員)は、いのちを大切にすする心、思いやりの心を育てるとともに、人権意識の向上を図っている。	64	9	55	8	6	22
		66	12	54	10	3	20
14	学校(教員)は、学級活動や学校行事、生徒開業時などを通して生徒の自立・自治力の向上を図っている。	76	15	61	8	4	13
		79	19	60	8	1	11

15	学校（教員）は、適切な計画の下で、生徒の主体性を生かしながら部活動を実施している。	73	16	57	7	7	12	
		65	19	46	15	6	15	
16	学校は、学校施設や備品等、教育環境の整備に努めている。	62	8	53	16	3	19	
		62	11	50	12	4	23	
17	学校は、登下校時を含め、生徒が健康・安全に学校生活が送れるよう配慮をしている。	77	19	58	13	4	6	
		79	27	52	10	3	8	
18	学校は、授業や学校行事の参観、保護者面談などの機会を適切に設けている。	90	24	65	4	3	4	
		85	26	59	10	2	3	
19	学校は、授業や学校行事で保護者や地域人材を活用するなど、地域と連携して教育活動を進めている。	70	13	57	10	3	16	
		67	14	53	15	1	16	
20	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいる。	52	16	36	28	18	1	
		47	11	37	37	13	2	
21	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	44	12	32	35	20	1	
		46	10	36	36	17	1	
22	お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	76	26	50	12	7	5	
		80	31	49	8	7	5	
23	お子さんは、学校生活の様子を保護者に伝えている。	70	25	45	21	8	1	
		77	29	48	19	3	1	
24	お子さんは、学校からの配付物を保護者へ忘れずに手渡している。	58	19	39	24	18	0	
		69	18	50	15	14	2	
25	本校の生徒は、校外において交通マナーや公共ルールを守っている。	62	11	52	21	10	7	
		69	14	55	17	8	6	
26	あなたは、本校の教育活動に満足している。	75	9	65	13	4	8	
		69	12	57	12	6	12	

《考 察》

「学校が子どもたちにとって楽しい場所である」ことは本校職員の共通した願いであるだけに、設問22の肯定的評価が昨年より下がってしまったことについては、重く受け止めています。遠山中が目指す「楽しさ」とは、「粘り強く努力を重ね、目標を達成する楽しさ」「仲間と試行錯誤しながら団結し、協力する楽しさ」「生徒一人一人が持ち前の個性や能力を発揮して活躍する楽しさ」です。こうした「真の楽しさ」を全ての生徒に与えられるよう、授業、部活動、行事、委員会・係活動など、学校生活のあらゆる面において、改善を図ってまいります。また、本校では長年に渡って「家庭学習習慣の確立」と「交通マナーの向上」に取り組んでおりますが、設問21と設問25の結果から、保護者の方々に納得いただけるような成果が上がっていないことが浮き彫りとなりました。「家庭学習習慣の確立」につきましては、「家庭学習強化週間」を定期的実施することにより、生徒への意識付けを図ってまいりますので、ご家庭でもお子様の頑張りを賞賛するなどして、学習意欲の高揚を促していただければと思います。「交通マナーの向上」につきましては、現在行っている登下校パトロールを強化しつつ、交通安全教室を実施したり学活を利用して交通事故に関する動画を視聴させたりするなどして、交通安全に対する意識を高めていきたいと考えています。

今回のアンケートでは、26項目の質問のうち6項目において、「わからない」という回答が20%を超えていました。これについては、学校が保護者の方々に評価していただくための材料を十分に提供していないことが考えられます。本校といたしましては、学校だよりを始めとする各種のお便りや学校ホームページを充実させるとともに、学校公開ウイークや遠中フェスタなど、保護者の方々が学校に足を運ぶ機会を積極的に設けるなどして、学校の取組や生徒の活躍の様子を広く周知していきたいと思っております。